

改善計画書

施設名 丹生川保育園

(担当者 伊藤 真紀)

(作成年月日 平成30年3月27日作成)

(施設として特に優れている点) やりとりして続けること	1	子ども達が自分の住んでいる地域を知り、地域の方との交流や関わりを大切に、季節ごとの地域の自然の変化を体感出来る様な野外保育を進める						
	2	運営協力員さんに季節の野菜作りを教えていただき、土に触れ野菜を育てる楽しさ、新鮮な野菜をすぐに食べられる美味しさ、自分たちで調理する楽しさを感じられる保育を実践する						
	3	小規模園ならではの日常的な異年齢交流を保育の中に引き続き取り入れていく						
	4							
	5							
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当
すぐわかること	1	感染症の流行に関する速やかな情報提供	流行している時にその都度、保護者に伝える	1年	平成30年4月	平成31年3月	感染症が流行する時期に園児の様子を詳しく把握し、速やかに情報提供を行う	園長
	2	子どもたちの環境保護意識を高める	環境の話をし、子ども達が環境を意識出来る様にする	1年	平成30年4月	平成31年3月	系列園から環境保護のための取組に関する情報を集め、ゴミの分別等リサイクルの話聞く	主任
	3							
	4							
	5							
工夫すればできること	1	ヒヤリハットの記載・情報収集(些細な事でも簡単に記載できる用紙の作成)	ヒヤリハットのにリストを作り年に一回評価分析する	1年	平成30年4月	平成31年3月	新学期にはスタートできるように記載用紙を作成し、ヒヤリハットの収集と評価分析を行う	主任
	2	保護者からの意見・要望等に対するフィードバックの実施	保護者からの意見やアンケート結果をおたよりなどで知らせる	1年	平成30年4月	平成31年3月	保護者からの意見を聞ける機会を作り、いただいた意見・要望等についてはおたよりなどで知らせる仕組みを確立する	全職員
	3	防犯対策の取組と取組状況に関する情報提供	園としての防犯対策を明確にし、実践する	1年	平成30年4月	平成31年3月	園内で昨年作成したマニュアルをもとに、防犯訓練の実施方法を考え実施し、情報を保護者に提供する	主任
	4							
	5							
予算化しないといけないこと	1	メッセージボックスの設置	意見を聞く為に設置し、利用者に周知する	1年	平成30年4月	平成31年3月	メッセージボックスを設置し、気軽に活用していただけるよう利用者に周知する	園長・主任
	2							
	3							
	4							
	5							